

令和4年度(2022年度)

理 工 学 部

国際バカロレア入試

学 生 募 集 要 項

【理工学部 国際バカロレア入試】

項 目	月 日
出願書類等受付期間	令和3年9月1日(水)～9月7日(火)必着
選 抜 期 日	令和3年10月2日(土)
合 格 発 表 日	令和3年11月1日(月)
入 学 手 続 期 間	令和3年11月11日(木)～11月17日(水)必着

秋 田 大 学

新型コロナウイルスの感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施する場合がありますので、秋田大学のウェブサイトで定期的に最新の情報を確認してください。

入学志願者の個人情報保護について

本学では、提出された出願書類から志願者の個人情報を取得し、また、入学試験の実施により受験者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報は、下記の目的で利用します。

【利用目的】

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）に利用します。
- 入学手続完了者にとっては、入学後の学籍管理、学習指導、学生支援関係業務および授業料徴収業務に利用します。

目 次

理工学部および各学科・コースの概要と入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
---	---

理工学部国際バカロレア入試

1. 募集コースおよび募集人員	6
2. 出願資格	6
3. 出願手続	7
4. 選抜方法	8
5. 合格者の発表	9
6. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について	9
7. 入学手続	9
8. 個人の試験成績の開示	9
9. その他	10
10. 理工学部国際バカロレア入試に関する問い合わせ先	10

検定料の免除について	11
------------	----

秋田大学学生寮について	11
-------------	----

添付書類等

1. 入学志願票
2. 受験票・写真票
3. 自己アピール書
4. 検定料振替払込受付証明書貼付台紙
5. 受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書
6. 宛名票
7. 出願用宛名用紙

理工学部および各学科・コースの概要と入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

(1) 理工学部の理念・目的

理工学部は、世界的ニーズが明確で発展の著しい、理学と工学が融合した理工学を教育研究分野の中心に据え、さらに理学・数学から工学に至る幅広い教育学問分野を包括する地域の教育拠点を構築します。学部教育において、理系基礎科目の理解増進による論理的に考える力に加えて、英語と実践教育科目の強化により、グローバル社会で即戦力として活躍する人材を育成することが理工学部の理念です。これにより理学・数学から理工学、工学の多面的な学問分野で身につけた深い基礎学力と新しい発想によって新時代の諸課題にたくましく取り組む人材を育成することを目的とします。

(2) 各学科・コースの概要

【生命科学科】

生命科学科は、生体分子の構造と生理機能、生体分子の相互作用から種々の生体情報伝達を含めた生命現象を包括的に理解するとともに、生命倫理を遵守し、生命の基本原理を追求・発見し、広範で深い知識と解析能力を養い、独創性の高い研究を自ら遂行できる研究者・高度技術者を育成します。

①生命科学コース

生命科学コースは、分子・細胞レベルから個体レベルに至るまで、生命現象の分子機構の解明、疾患原因遺伝子や原因タンパク質の解明、分子探索等、基礎研究に重点を置いて教育研究を推進します。また、生命科学分野の専門教育に加えて、生命倫理を遵守し、独創的発想の出来る研究者や技術者の育成、英語力を身につけた人材の育成に力を注ぎます。

【物質科学科】

エネルギー、環境技術および元素戦略を基軸とする新機能性材料ならびに高度生産技術の開発研究における応用化学や材料理工学を基盤とした物質科学が果たす役割はかつてないほど高まっています。こうした社会の要請に応えるためには、基礎科学の知識を結集して革新的材料や新化学プロセス技術の創製を目指す学問分野を切り開いていく必要があります。そこで設立されたのが応用化学と材料理工学を融合した新しい教育研究体制としての物質科学科です。

①応用化学コース

応用化学コースでは、原子や分子レベルで様々な現象を解明することから始まり、人類の生活を豊かにする新しい機能性物質の設計と合成、生物機能を利用した未来型反応・生産プロセスの開発、さらには、自然環境を守り、エネルギーを有効利用するための技術とプロセスの研究開発を推進します。

②材料理工学コース

材料理工学コースでは、材料開発の基礎を担うマテリアル創成科学講座と応用を担うマテリアル機能講座の2つの大講座から構成され、金属、セラミックス、半導体などを中心に、高機能センサー、高密度情報記録媒体、光機能材料、エネルギー材料、力学機能材料などの先端材料や希少元素代替材料の研究開発を推進します。

【数理・電気電子情報学科】

数学、物理、計算機科学の基礎から、電気・電子・情報通信の最先端技術まで、広範な分野で活躍できる多彩な人材を養成します。そのため、自然科学の基礎である数学・物理学を学び論理的思考法を修養し科学技術に必須の計算機科学と情報通信理論を身につける数理学科コース、今日の産業・社会基盤に不可欠な電気エネルギー・エレクトロニクス・情報通信・制御システムにおいて高度な技術開発力を修得できる電気電子工学コース、医療・福祉・環境・防災減災のためにヒトとコンピュータが協調するヒューマンコンピュータインタラクションを実現する人間情報工学コース、これら3コースを設定し、教育研究を行います。

①数理科学コース

数理科学コースでは、少人数教育と演習を重視した双方向教育を実践して数学・理論物理学・計算機科学を学び、創造的な発想を持ち地域の再生を志す数理科学の専門家や高校教員（数学）の人材育成を目指します。

②電気電子工学コース

電気電子工学コースでは、電気エネルギーの効率的な発生・輸送と利用、光・電子デバイスの開発設計・製造、高度コミュニケーション社会の基盤技術となる情報通信技術の開発、効率的な制御システムの開発設計・製造など、電気電子工学を通じて国や地域に貢献できる人材養成を目指します。

③人間情報工学コース

人間情報工学コースでは、ヒトとコンピュータに関する教育研究を通じ、少子高齢化などにより大きく変わろうとしている国や地域に、高度なセンシング技術と情報通信技術の利活用により貢献できる人材養成を目指します。

【システムデザイン工学科】

システムデザイン工学科では、地球環境から地域・生活環境に至る幅広い領域において、ナノ材料から大型構造物、さらには都市システムまでを対象とし、機械、社会基盤などのシステムをはじめ、様々な領域に渡る技術・知・「もの」からなる創造生産システムを、横断的かつ創造的にデザインするための教育研究を行います。

①機械工学コース

機械工学の基礎知識を有し、現代社会に重要な輸送機械の電動化、医療福祉工学、環境にやさしい機械工学の3つの特徴ある分野の知見を備え、応用力、協調性、自立性、プロジェクト遂行能力を併せ持つ将来の機械技術者を育成します。

②土木環境工学コース

環境構造工学、環境材料工学、地盤環境工学、水環境工学、福祉環境工学の5研究分野体制のもと、社会基盤の計画・設計・施工・維持・管理のために土木環境工学の基礎学力を備え、自然現象や社会現象を理解する能力や多様な情報を収集・分析し、社会の要請を多面的にとらえる能力を身につけ、環境や福祉に配慮できる土木技術者を育成します。

（3）教育制度の特徴

今日の理工学分野においては、国際的にもまた地域社会においてもその課題が多様化し、解決のための技術も高度化していることから、学際分野も含めた総合的な視野に基づく、先進的かつ独創的な学術研究を行う人材が必要とされています。

本学部では、理工学の各分野で必要な数学、理科（物理、化学、生物）を主に低学年で徹底理解させる教育カリキュラムを編成して特定の専門分野に偏らない幅広い学習を可能とし、高学年および大学院において、それぞれの専門分野における「6年一貫教育」を理想とした先端工学教育を実践します。これにより、社会の要請を理解し、専門知識を活かしながら論理的思考に基づき自ら課題を発見・解決できる力を身につけた人材の養成を行うことが可能となります。

また、従来の学科の垣根を取り除き、分野ごとに複数のコースを設定するコース制を採用しており、必要な条件を満たせば転コースが可能ないようにカリキュラムを組んでいます。

（4）入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【理工学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）】

◆育てる人間像

理工学の分野においては、人材育成と研究開発の「リージョナルセンター」として、創造力と技術力を兼ね備えた人材を供給するとともに、イノベーション創出により地域産業に更なる発展をもたらすことが期待されています。理工学部では、自ら課題を発見でき、新しい未知の分野の課題に対しても幅広い視野から、柔軟で総合的な判断で課題を解決していける人材を育成します。

●求める人物像

1. 理工学を学ぶために必要な基礎学力を身につけた人
2. エネルギー・環境問題、新しいものづくりと物質・デバイス創成、また少子高齢化や自然災害対策などの大きな社会的課題に関心を持ち、積極的に自己学習できる人
3. 研究者や技術者として世界や地域の発展に貢献する意欲を持つ人

【生命科学科】

《生命科学コース》

●求める人物像

1. 科学全般、特に生命科学に興味を持つ人
2. 生命科学を学ぶ上で必要な基礎学力を持ち、特に化学と生物の学力と国語や英語などの語学能力を高いレベルで持つ人
3. 勉学と研究に高い目標を持ち、それを達成しようとする強い意志を持つ人

●入学者選抜の基本方針

①きらりと光る個性、②生命科学コースで学ぶことに強い意欲、③生命科学の貢献による地域や世界の発展に強い関心、を持つ人を求めます。また、国際的な視野を持ち、創造的に行動できる人を求めます。

そのため、面接を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

【物質科学科】

《応用化学コース》

●求める人物像

1. 化学が好きで、探究心が旺盛な人
2. 化学的現象の解明や自然と調和した未来物質の開発に興味のある人
3. 国際的に活躍する化学技術者・研究者を目指す強い意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

①きらりと光る個性、②応用化学コースで学ぶことに強い意欲、③地域や世界の発展に強い関心、を持っている人を求めます。また、国際的な視野を持ち、創造的に行動できる人を求めます。

そのため、面接を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

《材料理工学コース》

●求める人物像

1. 物理や化学が好きで、探求心が旺盛な人
2. 金属、半導体、セラミックスを利用した、機械・構造材料、磁性材料、電子・光学材料、センサー材料、環境・新エネルギー材料に興味がある人
3. 発展する科学技術の基礎となる様々な「材料」の研究と開発を行う技術者や研究者を目指す人

●入学者選抜の基本方針

①きらりと光る個性、②材料理工学コースで学ぶことに強い意欲、③地域や世界の発展に強い関心、を持っている人を求めます。また、国際的な視野を持ち、創造的に行動できる人を求めます。

そのため、面接を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

【数理・電気電子情報学科】

《数理科学コース》

●求める人物像

1. 数学、物理学、計算機科学に興味を持ち深く学んでみたい人
2. 論理的かつ客観的な視点で粘り強く考えることが好きな人
3. 自然の原理や仕組みについて考えたり話したりすることを楽しく感じる人

●入学者選抜の基本方針

数学、物理学、計算機科学に対する強い関心と学習意欲を持つ、人間性豊かで個性に輝く人を求めます。また、国際的な視野を持ち、創造的に行動できる人を求めます。

そのため、面接を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

《電気電子工学コース》

●求める人物像

1. 数学や物理が好きで、ものやシステムの原理や仕組みを論理的に思考・理解しようとする人
2. 環境に調和した電気エネルギー、創意や工夫にあふれる光・電子デバイス、人にやさしく知的な情報通信や医療機器、社会の基盤を支えるコンピュータや制御システムなどに興味のある人
3. 創造性を発揮して国際的に活躍する最先端のエレクトロニクス技術者や研究者を目指す意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

①きらりと光る個性、②電気電子工学コースで学ぶことに強い意欲、③地域や世界の発展に強い関心、を持っている人を求めます。また、国際的な視野を持ち、創造的に行動できる人を求めます。

そのため、面接を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

《人間情報工学コース》

●求める人物像

1. 感性が豊かで、論理的思考に習熟し、対象を広く、また深く理解しようとする人
2. ヒトとコンピュータとの調和に配慮した高度な情報通信技術（ICT）に興味がある人
3. 日進月歩の高度情報化社会に貢献する技術者や研究者を目指す、意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

①情報通信技術に対する強い関心と学習意欲、②豊かな人間性と感性、③地域社会の発展への強い関心、を持っている人を求めます。また、国際的な視野を持ち、創造的に行動できる人を求めます。

そのため、面接を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

【システムデザイン工学科】

《機械工学コース》

●求める人物像

1. 数学や物理が好きで学習意欲があり、工学の基礎学力を高めたい人
2. 設計、力学、制御を学び、ものづくりによりエンジニアの素養を得たい人
3. 輸送機械の電動化、医療福祉工学、環境にやさしい機械工学の3分野のいずれかに興味を持ち、深く学びたい人

●入学者選抜の基本方針

①きらりと光る個性, ②理工学部で学ぶことに強い意欲, ③地域や世界の発展に強い関心, を持っている人を求めます。
また, 国際的な視野を持ち, 創造的に行動できる人を求めます。

そのため, 面接を行い「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお, 提出書類を面接の参考資料とします。

《土木環境工学コース》

●求める人物像

1. 数学や物理などの自然科学の知識を社会基盤の整備と発展に活かしたい人
2. すべての人が安心して生活できる社会基盤をつくるには, どうすればよいのかに興味がある人
3. 自然環境と人間環境が調和した社会基盤の整備と発展に役立ちたい人

●入学者選抜の基本方針

①きらりと光る個性, ②理工学部で学ぶことに強い意欲, ③地域や世界の発展に強い関心, を持っている人を求めます。
また, 国際的な視野を持ち, 創造的に行動できる人を求めます。

そのため, 面接を行い「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお, 提出書類を面接の参考資料とします。

理工学部国際バカロレア入試

1. 募集コースおよび募集人員

学 科	コ ー ス	募 集 人 員
生 命 科 学 科	生 命 科 学 コー ス	若 干 名
物 質 科 学 科	応 用 化 学 コー ス	若 干 名
	材 料 理 工 学 コー ス	若 干 名
数 理 ・ 電 気 電 子 情 報 学 科	数 理 科 学 コー ス	若 干 名
	電 気 電 子 工 学 コー ス	若 干 名
	人 間 情 報 工 学 コー ス	若 干 名
シ ス テ ム デ ザ イ ン 工 学 科	機 械 工 学 コー ス	若 干 名
	土 木 環 境 工 学 コー ス	若 干 名

2. 出願資格

理工学部国際バカロレア入試に出願することのできる者は、次の①、②のすべてに該当する者として、また、合格した場合、入学を確約することができる者とします。

- ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を令和4年3月までに授与された者及び授与見込の者
- ② 国際バカロレア資格の取得において、次のアおよびイに該当する者
 - ア 言語Aを日本語により履修した者、または言語Bについて「日本語」を履修した者
 - イ 本学の指定する次表の科目を履修した者

志 望 コ ー ス	出 願 要 件
生 命 科 学 コー ス	物 理, 化 学, 生 物 から 1 科 目 (H L)
応 用 化 学 コー ス 材 料 理 工 学 コー ス	物 理, 化 学 から 1 科 目 (H L)
数 理 科 学 コー ス	数 学 (H L ま た は F H L)
電 気 電 子 工 学 コー ス	数 学 (H L ま た は F H L) 物 理 (H L)
人 間 情 報 工 学 コー ス	数 学 (H L ま た は F H L)
機 械 工 学 コー ス 土 木 環 境 工 学 コー ス	数 学 (H L ま た は F H L) 物 理 (H L)

H LはHigher Level, F H LはFurther Higher Levelを表す。

3. 出願手続

(1) 出願書類等

書 類 等	摘 要
①入 学 志 願 票	<p>本学部所定の志願票に下記により記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志望コース：志望するコース名を記入してください。 ・氏名(ふりがな)：楷書で記入し、ふりがなを付けてください。 ・生年月日等：生年月日を記入し、男・女いずれかを○で囲んでください。 ・国 籍：国籍について記入してください。 ・出 願 資 格：出願資格について記入してください。 ・連 絡 先：本人および保護者の郵便番号、住所、電話番号を記入してください。 なお、電話が呼び出しとなる場合は、その氏名等を記入してください。 保護者の連絡先が本人と同じ場合は「同上」と記入してもかまいません。 ・履 歴：(学歴) 高等学校以降について記入してください。 (職歴) 職歴がある場合には記入してください。
②受 験 票・写 真 票	<p>本学部所定の用紙に所要事項を記入し、写真(4cm×3cmの大きさで、正面、上半身、無帽で出願前3か月以内に撮影したもの)を貼ってください。</p>
③自 己 ア ピ ー ル 書	<p>本学部所定の様式に自己アピールできることを400字以内に自筆で記入してください。日本語で作成してください。A4判(両面可)1枚程度の参考資料の添付は認めますが、CD等の添付は認めません。なお、必要であれば、参考資料に写真を貼り付けてもかまいません。</p>
④国 際 バ カ ロ レ ア 資 格 証 書 の 写 し 等	<p>【国際バカロレア資格取得者】 国際バカロレア機構が授与する国際バカロレア資格証書の写し及びIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。</p> <p>【国際バカロレア資格取得見込み者】 出身学校長、進路指導担当者等が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書(任意様式)及びIBディプロマ「Predicted Grades(予測スコア)」を提出してください。 国際バカロレア資格取得見込みで出願した者が合格となった場合は、国際バカロレア機構が授与する国際バカロレア資格証書の写し及びIB最終試験6科目の成績評価証明書を後日提出することとします。</p>
⑤E E (Extended Essay：課題論文)の写し等	<p>EE(Extended Essay：課題論文)を日本語で作成した場合、その写しを提出してください。EEは、国際バカロレア機構に未提出のものでも可とします。日本語以外の言語で作成した場合、その写し及び入学志願者が作成した日本語翻訳を提出してください。文書作成ソフト等で作成可とします。</p>
⑥検 定 料・検 定 料 振 替 払 込 受 付 証 明 書 貼 付 台 紙	<p>検定料は17,000円です。</p> <p>本学部所定の払込取扱票に志願者本人の氏名その他必要事項を記入し、原則として令和3年8月19日(木)以降出願前までゆうちょ銀行または郵便局の窓口で振り込んでください。(振込手数料は負担願います)※ATM(現金自動預け払い機)は使用しないでください。</p> <p>振込の際に受領する「振替払込受付証明書」を台紙にしっかりと貼ってください。台紙には、氏名、志望コースを記入してください。</p> <p>出願手続完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。</p> <p>ただし、検定料の払込後に出願しなかった場合は、検定料を返還しますので、原則として令和3年9月8日(水)から9月14日(火)までの間(土・日・祝日は除きます)に、秋田大学経理・調達課出納担当(TEL 018-889-2234)に申し出てください。</p>

⑦合格通知用宛名票	本学部所定の用紙に、所要事項を記入してください。
⑧その他	日本国籍を有しない者は、市区町村長発行の「在留資格が明記された住民票」または「旅券の写し」を提出してください。

(2) 出願書類等受付期間 令和3年9月1日(水)～9月7日(火) (必着)

(3) 出願方法

本学部所定の様式のうち、払込取扱票以外の書類は、本学入試情報サイト(<https://www.akita-u.ac.jp/admission/>)からダウンロードし、A4用紙に印刷したものに所要事項を記入し提出してください。

払込取扱票は、本学入試課へ請求してください。

出願書類等は一括し、本要項巻末の「出願用宛名用紙」を市販の角形2号封筒に全面糊付けで貼り付けて、原則として「速達簡易書留」により期日までに郵送してください。

(4) 出願にあたっての留意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合には、これを受理しません。
- ② 本学が受理した出願書類等の返還および記載事項の変更は認めません。
- ③ 出願後、出願書類等の「受信場所」に変更があった場合は速やかに連絡してください。
- ④ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。

4. 選抜方法

(1) 選抜方法および配点

選抜方法	配点
面接	100点
合計	100点

(2) 選抜期日 令和3年10月2日(土) 12時30分～17時00分

(3) 選抜会場 秋田大学理工学部 (秋田市手形学園町1番1号)

集合場所・時刻等は受験票送付時に通知します。

受験票が9月29日(水)まで手元に届いていない場合、入試課へ速やかに連絡してください。

(4) 面接における評価の観点・基準等

- ① 提出書類を面接の参考資料とします。
- ② 面接は日本語で行います。
- ③ 面接においては制作物等の持ち込みを認めません。
- ④ 面接を通じて、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

(5) 受験上の注意事項

- ① 受験票を忘れずに持参してください。受付を行う際には係員に提示してください。
- ② 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後10分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ③ 携帯電話等の電子機器類を持参した場合は、アラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。
- ④ 不正行為を行った場合は以後の受験は認められません。
- ⑤ 試験時間中はすべて試験監督者の指示に従ってください。

5. 合格者の発表

令和3年11月1日(月) 15時(予定)

秋田大学ホームページ内「入試情報」に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書および入学関係書類等を送付します。

ホームページへの掲載は、情報サービスの一環として行っておりますので、必ず合格通知書で確認してください。

注) 電話による問い合わせには一切応じません。

【国際バカロレア資格取得見込み者について】

国際バカロレア資格を取得見込みで出願した者が令和4年(2022年)3月までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格取消となります。

6. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

病気・負傷、身体障害および発達障害等の心身の機能の障害(以下、「障害等」という。)により、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願に先立ち、本学部所定の用紙に必要事項を記入の上、医師の診断書等を添えて、令和3年8月18日(水)までに本学入試課に相談してください。日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合や期限後に不慮の事故等により、受験上の配慮が必要となった場合には、速やかに相談してください。

また、障害等の程度によっては、事前の準備が必要となる場合がありますので、本学への出願を迷っている場合でもあらかじめ相談いただき、進路決定等により特別措置が不要となった場合には、その旨本学入試課までお知らせください。

なお、事前相談の内容等が合否判定のための資料になることはありません。

○相談先 秋田大学入試課 電話：018-889-2313 E-mail：nyushi@jimu.akita-u.ac.jp

7. 入学手続

合格者には入学手続書類を郵送しますので、令和3年11月11日(木)～11月17日(水)(必着)までに、入学料を納付するとともに、入学手続書類を郵送により提出してください。

納付金

- ①入学料 282,000円(予定額)
- ②授業料 前期分 267,900円(年額 535,800円)(予定額)

注) 1. 上記納付金は予定額であり、入学前に入学料が改定された場合には、改定時から入学希望者全員に新入学料が適用されます。また、入学時または在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。授業料は入学後に納入してください。

2. 納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

8. 個人の試験成績の開示

受験者の試験順位を不合格者に限り、本人の申し出によって「A, B, C」のランク区分により開示しますので、下記の申込期間内にお申し込みください。

ただし、不合格者が3名未満の場合は開示しません。

- (1) 申込期間 令和4年5月1日(日)～令和4年6月30日(木)
- (2) 申込窓口 申込方法等詳細については下記にお問い合わせください。

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 電話：018-889-2313

9. その他

- ① 入学手続が完了したときは、本学および他の大学を受験しても入学許可は得られません。
- ② 合格者には、事前課題の提出を求める場合があります。連絡があれば指示に従ってください。
- ③ 入学料、授業料とも経済的理由により納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合、又は入学前1年以内に、学資負担者の死亡その他特別な事情により納付が困難であると認められる場合には、選考の上、免除等が認められる制度があります。(詳細は、入学手続関係書類でお知らせします。)

10. 理工学部国際バカロレア入試に関する問い合わせ先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園1番1号 電話：018-889-2313

E-mail：nyushi@jimu.akita-u.ac.jp

検定料の免除について

災害救助法が適用される自然災害により被災された方々の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、検定料免除の特別措置を講じます。

検定料の免除を希望される方は、**出願前に必ず本学入試課までご連絡ください。**

(1) 対象者

自然災害により災害救助法の適用を受けた地域において被災し、次のいずれかに該当する方

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋の全壊、大規模半壊、半壊、流失の被害を受けた方
- ② 学資負担者が災害により死亡または行方不明の方
- ③ 学資負担者の居住地が福島第一原子力発電所事故により、警戒区域または計画的避難区域等に指定された方

(2) 申請の方法

事前に本学入試課に連絡し、該当すると判断された方は、所定の申請書類を(4)の申請期限までに提出してください。

提出の際には、封筒の表に「検定料免除申請書在中」と朱書きし、返信用封筒(長型3号、84円切手貼付、住所・氏名記入)を同封してください。

なお、この申請を行う場合は、出願時に「検定料」を払い込まないでください。

(3) 申請書類及び証明書

- ① 申請書類
 - ・「検定料免除申請書」(別紙様式)(本学ホームページ「入試情報」内にある「検定料免除」からダウンロードできます。)
- ② 証明書
 - ・「り災証明書」(上記(1)の①に該当する方)
 - ・「死亡または行方不明を証明する書類」(上記(1)の②に該当する方)
 - ・「被災証明書」(上記(1)の③に該当する方)

(4) 申請期限 令和3年8月24日(火)

(5) 許可または不許可の通知

- ① 許可された方には、出願受付期間前までに「決定通知書」を送付いたします。願書の提出に当たっては検定料を納付せず、送付された「決定通知書」を「検定料振替払込受付証明書貼付台紙」に貼って提出してください。
- ② 不許可の方には、出願受付期間前までに別途通知いたします。願書の提出に当たっては、検定料を納付の上必要な手続をしてください。

検定料の納付がない方の当該入学者選抜試験に係る出願は受理しません。

(6) その他

諸事情により、申請期限までに申請書類および証明書が提出できない場合は、一旦検定料を納付した上で、願書を提出してください。

*** 検定料免除に関する問い合わせ先：秋田大学入試課 電話 018-889-2256**

秋田大学学生寮について

入寮案内の請求期間、申し込み期間等に関する詳細は大学ホームページ (<https://www.akita-u.ac.jp>) でお知らせします。

*** 学生寮に関する問い合わせ先：秋田大学学生支援・就職課 TEL：018-889-2240**

令和4年度秋田大学工学部国際バカロレア入試入学志願票

受験番号	※
------	---

注) 記入は黒のインクまたは黒のボールペンを使用し、受験番号の欄には記入しないでください。(消せるボールペンは使用不可)

志望コース	コース		
ふりがな		生年月日	昭和 平成
氏名		性別	年 月 日 生 男 ・ 女
国籍			
出願資格	最終学校 所在国	最 終 学 校 名	
	卒 業 (修了) 年 月 日	年 月 日	卒業 (見込み) 修了 (見込み)
	国際バカロレア資格取得 (見込み) 年月	年 月	
本学が指定する 履修科目 (見込みを含む) ☑を記入してください。	<input type="checkbox"/> 数学 (<input type="checkbox"/> HL <input type="checkbox"/> FHL) <input type="checkbox"/> 物理 (<input type="checkbox"/> HL) <input type="checkbox"/> 化学 (<input type="checkbox"/> HL) <input type="checkbox"/> 生物 (<input type="checkbox"/> HL)		

〈連絡先〉

本人	〒 - 電話 () - () - () (住所)
保護者	〒 - 電話 () - () - () (住所)

〈履 歴〉

(大学入学, 退学・就職・自宅勉学等を必ず記入してください。ただし, 高校卒業見込者を除きます。)	
年 月 ~ 月	
年 月 ~ 月	
年 月 ~ 月	
年 月 ~ 月	

[理工学部国際バカロレア入試]

令和4年度受験票

受験番号	※
氏名	
志望コース	コース

※受験番号の欄には記入しないでください。

問い合わせ先：秋田大学入試課

電話 018-889-2313

----- 切り離さないでください -----

[理工学部国際バカロレア入試]

令和4年度写真票

受験番号	※
氏名	
志望コース	コース
<div style="border: 1px dashed black; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;"><p>写真貼付欄</p><p>縦4cm×横3cm</p></div>	

※受験番号の欄には記入しないでください。

令和4年度秋田大学理工学部国際バカロレア入試 自己アピール書

受験番号	※
------	---

(※受験番号の欄には記入しないでください)

志 願 者	ふりがな		性 別	男 ・ 女
	氏 名		生年月日	昭和 平成 年 月 日

自己アピールできることを400字以内に自筆で書いてください。A4判（両面可）1枚程度の参考資料の添付は認めますが、CD等の添付は認めません。
 なお必要ならば、参考資料に写真を貼り付けてもかまいません。
 日本語で作成してください。

<div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <!-- Grid area for writing --> </div>
--

検定料振替払込受付証明書貼付台紙

受験※
番号

※の欄には記入しないでください。

氏名	
志望コース	理工学部 コース

【理工学部国際バカロレア入試】

振替払込受付証明書貼付欄

注) 日附印が押されていることを確認の上、証明書の全面にのり付けして貼ってください。
検定料免除の許可を受けた方は、願書添付用の検定料免除決定通知書に全面のり付けして貼ってください。

受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書

令和 年 月 日

試験区分等	令和4年度 理工学部 国際バカロレア入試	志望コース	
氏名 (年齢)	(歳)		
連絡先	〒 - 電話 - -		
障害等の種類・程度			
※医師の診断書等障害の状況がわかるものを必ず添付してください。			
受験上希望する配慮の内容			
修学上希望する配慮の内容			
※入学が確定した後、学生サポートルームから相談内容について連絡する場合があります。			
出身学校等で取られていた特別措置			
大学入学共通テスト受験時の特別措置			
日常生活の状況			
出身学校等	学校名等		
	所在地及び 電話番号	〒 - 電話 - -	

秋田大学工学部
国際バカロレア入試

大学担当者処理用スペース 何も記入しないでください。	受験番号※
	(ふりがな) 氏 名

宛 名 票

① 合格通知用	郵便番号 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	住所 _____ _____
	氏名 _____ 様
	電話 - -
	受験番号 ※
② 事務手続用	郵便番号 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	住所 _____ _____
	氏名 _____ 様
	電話 - -
	受験番号 ※

- 注1) ※の欄は、記入しないでください。
2) 住所は、合格通知書の受信場所を記入してください。
3) ①、②には同じ住所を記入してください。

-----切り離さないでください-----

右の宛名票は秋田大学生協から入学準備に関する資料を送付するためのものです。(大学生活案内、教科書教材、アパート等の情報等)
秋田大学から秋田大学生協へ、資料送付のための住所、氏名等を提供しますので、同意いただける方は記入してください。

(秋田大学生協用)	郵便番号 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	住所 _____
	フリガナ _____
	氏名 _____ 様
	電話 - -
	受験番号 ※

速 達

0108502

切手郵便

秋田市手形学園町一番一号

秋田大学入試課
行

速達簡易書留

理工学部国際バカロレア入試 入学志願票等在中

志願者	志望コース	
	住所	〒 - 電話 () - () - ()
	ふりがな 氏名	